



報道関係 各位

令和4年度厚生労働省 「からだの痛み相談・支援事業」市民公開講座

## 『子どもを信じる育児』開催

長引く痛み（慢性痛）を有する患者は意外に多く、日本では約2000万人が苦しんでいるとされています。最近では、子どもたちが、頭痛や腹痛を訴えて、時に摂食障害や不登校にいたるケースがみられるようになりました。2022年10月には、不登校だった児童生徒が過去最多であったと報道がありました。

実際に子どもがそのような状態になってしまった場合、多くの方はどう対応しているかわからないのではないのでしょうか。また、そのような状況でなくとも、子どもに対する接し方として、叱ってもいい場面なのか、やさしくしてもいい場面なのか悩んでしまう、というのが現状です。

厚生労働省「からだの痛み相談・支援事業」では、長引く痛みにお困りの患者さん、ならびにそのご家族の方や慢性痛に興味のある方を対象に市民公開講座を行い、日ごろから慢性痛診療に携わる専門の医療者から講演を拝聴することで、「慢性痛治療」の考え方を広く市民の皆様にお伝えする活動を行っています。

今回の市民公開講座では、**子どもたちの痛みが少しでも楽になり、学校生活を楽しむ**ためにはどうすればいいのか、また**子育てや教育について考えるきっかけ**となるよう、専門家がお話しします。

日時： 2023年1月8日(日) 14:00~15:50 (受付開始 13:30)

会場： 山陽新聞社 さん太ホール (岡山市北区柳町2-1-1)

対象： 一般

定員： 100名

講演： 「子どもを信じる育児」

佐保川診療所(奈良県奈良市) 田中 茂樹 所長

### ※事前申込必要、参加無料。

詳細は、別紙チラシをご参照ください。

<問合せ先>

川崎医科大学附属病院

麻酔・集中治療科「市民公開講座係」

Tel 086-462-1111(代)

